



校長室だより

Newsletter from the Principal 校長簡訊



にいほり たかひさ
新堀 隆久

夏休みの折り返し地点で ～ 輝ける明日を創ろう～

みなさん、こんにちは。

夏休みも、折り返し地点に入りました。部活動に励んでいる人。アルバイトを頑張っている人。進路に向けて勉強している人。家でゆっくり過ごしている人。それぞれの夏を過ごしていることと思います。

でも、この頃になると、

「思っていたように勉強が進んでいないな」

「このままで大丈夫かな」

「学校が始まるのが少し気が重いな」

そんな気持ちになることもあるかもしれません。

もし、そういう気持ちになったとしても、自分を責めなくて大丈夫です。うまくいかない日があっても当たり前。何もしたくない日があってもいい。少し立ち止まる日があってもいい。夏休みは、みんなが同じように過ごす必要はありません。

そして、もし今、ひとりでは抱えるのが少し重いことがあるなら、誰かに話してみてください。うまく話せなくても大丈夫です。

「ちょっとしんどい」

「なんとなく不安」

「どうしたらいいかわからない」

それだけでも十分です。

先生でも、家族でも、誰か他に信頼できる人でも構いません。誰かに頼ることは、弱いことではありません。自分を大切にするための、大事な選択です。上手に人に依存できるようになることが、大人への第一歩です。夏休みの後半も、そんな夏でもいいと思います。

そして、2学期、また学校で、みなさんに会えるのを楽しみにしています。



入道崎

困ったとき、不安なときは身近な人や、相談できる窓口に話してみてください。

● 学校の先生・家族など、身近な人

学校へ連絡したいときは、閉庁日（8/12～15）以外に学校に相談してください。

● 茨城県「子どもホットライン」029-221-8181（毎日24時間対応）

いじめ、不登校、友人関係など、さまざまな悩みを相談できます。

● 24時間子供SOSダイヤル（文部科学省）0120-0-78310（通話料無料・24時間・年中無休）

ひとりで抱えなくて大丈夫です。